

(有)濱田工務店  
料金後納  
郵便  
ゆうメール

# はまちゃん新聞 九月

Hama-chan newspaper

Hamahome News 2021 VOL.161

残暑の残る9月。まだまだ暑い日は続くものの、暦の上で9月は「秋」。古くから伝わる行事をみると「秋らしさ」を感じる方も多いのではないのでしょうか。9月号では重陽の節句や季節のお花、防災について色々調べてみました(^^)

## 9月のイベント・行事

- 9/1 (水) 防災の日
- 9/9 (木) 重陽の節句 (菊の節句)
- 9/中旬 十五夜
- 9/20 (月) 敬老の日
- 9/23 (木) 秋分の日
- 9/下旬 秋のお彼岸

## 【重陽の節句】

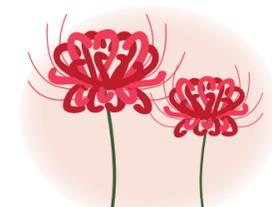
9月9日は五節句の1つである「重陽の節句」です。「菊の節句」とも呼ばれ、菊酒を飲んだり、栗ご飯を食べたりして無病息災や長寿を願います。最近あまりなじみがない節句ですが、旧暦を使用していた頃までは五節句を締めくくる最後の行事として盛んに行われていました。今まであまり親しみのなかった方も、今年は菊酒や栗ご飯を味わい邪気を払ってみたいはいかがでしょうか。



コスモス (秋桜)

花言葉・・・調和・謙虚・乙女の純真  
由来・・・美しいという意味のギリシャ語に由来します。星がきれいに美しくそろう宇宙を「cosmos」と呼び、また花びらが整然と並ぶこの花も「cosmos」と呼ぶようになったと言われています。

## 9月の花



彼岸花

花言葉・・・情熱・独立・再会  
由来・・・秋の彼岸の期間(秋分の日を入れた前後3日間)だけに花を咲かせることに由来して名付けられました。彼岸花には葉が無いように見えますが、実は花が枯れたあとに葉が成長します。なので、「葉見ず花見ず」と言われ、昔の人は恐れをなしたとか。



金木犀

花言葉・・・謙遜・初恋・高潔  
由来・・・樹皮がサイ(犀)の足に似ているため中国で「木犀」と名付けられ、ギンモクセイの白い花色に対して、橙黄色の花を金色に見立ててキンモクセイと呼ぶようになったようです。匂いがとても甘く個性的です。

## 9月のれしぴ 「鶏もも肉とさつまいものカンタン黒酢炒め」

- 【材料…2人分】
- 鶏もも肉 350～400g
  - さつまいも 200g
  - 白ごま 適量
  - ミツカンカンタン黒酢 大さじ3～4 (ミツカンカンタン酢でも代用OK)
  - 砂糖 小さじ1

### 【作り方】

- さつまいもは皮付きのまま乱切りにし、水にさらしておく。耐熱ボウルに入れてラップをし、電子レンジ600Wで3～4分加熱する。鶏もも肉は一口大に切る。
- フライパンに鶏もも肉を入れて中火にかけて炒める。(鶏もも肉から脂が出るので油は引かない) 鶏もも肉がある程度加熱できたら、①を加えてさっと炒め、Aの調味料を加えて混ぜながら煮詰める。出来上がったら器に盛り付け、白ごまをふる。



甘酸っぱい味でご飯のおともに最高の一品です☆

Instagram やってます。

Follow Me! / @hamahome2021



## 濱田工務店の facebook



2021年  
8月1日  
日曜日

N様邸の増築工事が順調に進んでおります。内部では造作工事が順調に進み間仕切りの下地が終わり階段が架けられております。数日中には建具枠が取り付けられます。また外部では外壁が張られ残す所は後僅かになりました。残すはシーリング工事と雨樋工事などが完了すると足場が外されます。足場が外れると建物の全容が見えます。N様後暫しで建物の全容が見えます。楽しみにお待ちくださいね・・・はい

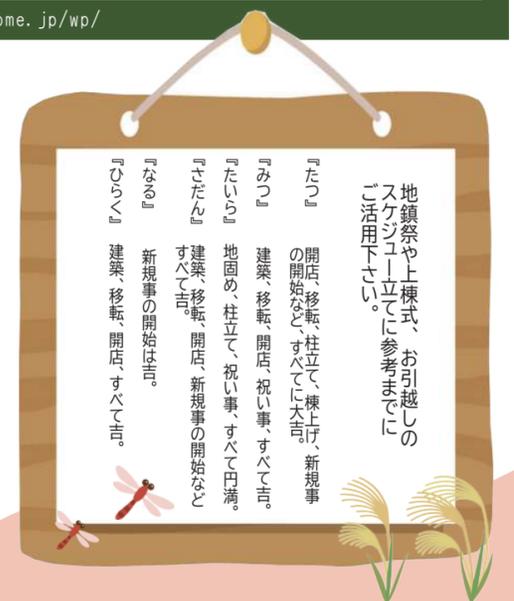


なるべく毎日更新中! <http://hama-home.jp/wp/>

## 2021年9月 建築吉日カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
			01 先勝 建築吉日 (さだん)	02 友引	03 先負	04 仏滅
05 大安 建築吉日 (なる)	06 赤口	07 友引	08 先負	09 仏滅	10 大安 建築吉日 (たつ)	11 赤口
12 先勝 建築吉日 (みつ)	13 友引 建築吉日 (たいら)	14 先負 建築吉日 (さだん)	15 仏滅	16 大安	17 赤口	18 先勝 建築吉日 (なる)
19 友引	20 先負 建築吉日 (ひらく) 敬老の日	21 仏滅	22 大安 建築吉日 (たつ)	23 赤口 秋分の日	24 先勝	25 友引 建築吉日 (たいら)
26 先負 建築吉日 (さだん)	27 仏滅	28 大安	29 赤口	30 先勝 建築吉日 (なる)		

※祝日は法律の改正により変更になる場合があります。



# 9月1日 防災の日

「防災の日」は1923年9月1日に発生した関東大震災に由来しています。台風、高潮、津波、地震等の災害について認識を深め、これに対処する心構えを準備することを目的に制定されました。

また、毎年9月1日付近は**台風上陸が多いといわれる雑節の二百十日にあたる**ので、台風をはじめとした災害に備えましょうといった意味もあります。

※**二百十日**とは、立春から数えて210日目にあたる日のことです。諸説ありますが、この時期は稲が開花する季節で農家にとっては非常に大切な時期なので、決して気を緩めずに過ごすようにとこの日を厄日としたというのが由来です。この**雑節**は伊勢の船乗りたちが長年の経験から凶日としたと伝えられており、曆に記載されたのは江戸時代だということです。

## ★防災グッズの見直し★ ○○○○○○○○○○○○

使用期限・賞味期限を確認したり、懐中電灯やラジオの電池交換・動作確認をする。家族構成や年齢によって必要なものがかわりますので、それらを見直すことも大事です。



## ★おすすめグッズ★ ○○○○○○○○○○○○

### マジック・布ガムテープ

自宅や避難所の壁に貼って連絡用のメモに使用したり、持ち物の記名、ケガの止血などに役立ちます。



○月○日

○○避難所に避難しています。

### サランラップ

丸めて食器洗いのスポンジ、絆創膏がわりに傷を保護したり、骨折した際の包帯のかわりにも使えますし、水濡れ防止や防寒対策にも！



## ★非常食★ ○○○○○○○○○○○○

被災後3日間は水・電気・ガスなどライフラインがない可能性があり、開封してそのまま食べられるものが最もおすすめ。ライフラインが復旧したらレトルト・インスタント食品など温めて食べるものも。最低でも4日分ほどを用意しておきましょう。

### ペットの防災準備チェックリスト

- いつも食べているフード
- おやつ
- 飲料水
- フードボウル
- 水飲みボウル
- ペットシート/トイレ砂
- ケージ・キャリー
- 予備の首輪・ハーネス・リード
- うちの子の写真(万が一迷子になってしまった時の為に)
- 飼い主さんが明確にわかるもの  
(迷子札・鑑札・マイクロチップ)

## 「工務店で家を建てる」: vol.5 建て方(上棟)

建て方とは、据え付けておいた土台に柱立て、梁組み、棟上げまでを行う構造材を組み上げる作業工程をいいます。土台の上に柱を立てて、柱に梁を架け、金物でつなぎ、屋根の上の方の部材である棟木(むなぎ)を取り付けることで上棟(じょうとう)となります。

木造住宅の柱の太さと言うと、一般的には3寸5分(105ミリ)角と4寸(120ミリ)角になります。いつも構造材の加工をお願いしているプレカット工場に確認してみたところ加工の依頼は3寸5分角がほとんどで、4寸角を使って家づくりをしている件数は非常に少ないとのことでした。では4寸柱と3寸5分の柱にはどんな違いがあるのでしょうか？ 一般的に、4寸角柱を採用するメリットは「丈夫な家になる」というものです。柱の断面積が増えるので折れにくくなり、梁中も柱に合わせて4寸になるので梁の強度も増すことになります。デメリットとしては3寸5分柱よりコストがかかり断面も15mm大きいのでお部屋の広さが若干狭くなります。しかし、長い年月お住まいになることを考えますと、見えなくなってしまう構造材はしっかりと材料を選んでおきたいものです。

濱田工務店では、東農ヒノキの4寸柱を使用しています。



岐阜県 東濃松 4寸柱背割り入り

ヒノキのやさしい香りは癒しの効果があり、食品や化粧品など、さまざまな分野で使われているのはよく知られたところ。この香りの元、精油分には、虫や細菌を寄せ付けないという効果もあります。殺菌力もあり、シロアリ防止に役立つのも大きなメリットの一つですね。東濃松は、岐阜県東濃地方を中心に産出されるヒノキのブランドです。この地域はヒノキが生育する北限に近く、東濃松は節が小さい、香りが高いといった特徴があります。また、ピンク色で艶のある表面は、年月を重ねるごとに光沢を増します。

柱以外にも、湿気とシロアリの被害にあいやすい1階は、筋交・間柱・窓台もヒノキです。ヒノキはシロアリが嫌いなフィトンチッドを多く含んでおり自然の防蟻効果があります。これにより、化学薬剤の防蟻剤の散布を避けることができます。さらには、最も自然環境の被害を受ける屋根の下地板もヒノキ材を使用しております。温度変化が大きく結露しやすい場所に、湿気に強いヒノキを使用する事でお家にかかるダメージを軽減してしています。

## 建て方当日作業風景です♪



タイミングを合わせて作業します！

屋根の下地板が終わると雨が入らないように、アスファルト防水シートを敷き込みます。

仮筋交いを入けて立てりを見ます。